

もくじ

○農林水産省等からのお知らせ

【新着】

- ◆《お知らせ》台湾による日本産食品7輸入規制が緩和されました
- ◆《公募》輸出環境整備推進事業（輸出先国規制対応支援事業）の追加公募について（5次公募）

【再載】

- ◆ 令和6年能登半島地震からの営農再開に向けた相談窓口の設置について
- ◆ 令和6年能登半島地震 農業・食品産業等に関する相談窓口の設置について
- ◆ 令和6年能登半島地震による農林水産関係被害への支援策について

○GFPクラブ

- ◆富山ブラック 情報ビジネス専門学校、インドネシアの学生と連携し市場開拓（記事）
- ★GFPの登録数は令和6年10月1日現在9,718件

=====

農林水産省等からのお知らせ

【新着】

- ◆台湾による日本産食品の輸入規制が緩和されました
9月25日、台湾による東京電力福島第一原発の事故に伴う日本産食品への輸入規制が緩和され、これまで輸入停止となっていた5県（福島、茨城、栃木、群馬、千葉）の野生鳥獣肉、きのこ類、コシアブラについて、放射性物質検査報告書及び産地証明書の添付を条件に輸入停止が解除されました。
また、5県以外については放射性物質検査報告書の添付義務が撤廃されました

詳しくはこちら（農林水産省HP）↓

[台湾による日本産食品の輸入規制が緩和されました：農林水産省（maff.go.jp）](https://maff.go.jp/)

- ◆輸出環境整備推進事業（輸出先国規制対応支援事業）の追加公募について（5次公募）
（公募締切・課題提案書等の提出期限：10月11日17時）

国際認証等の取得、残留農薬検査、輸出先国検査官招へい等の輸出先国が求める輸入条件に対応するための取組や、輸出先国の規制への理解向上のための研修の開催等に係る輸出事業者の取組を支援します。

詳しくはこちら（農林水産省HP）↓

[輸出環境整備推進事業（輸出先国規制対応支援事業）の追加公募（5次公募）/](#)

【再載】

- ◆令和6年能登半島地震からの営農再開に向けた相談窓口の設置について
令和6年2月19日（月）より、石川県下に北陸農政局・石川県・JAグループによる相談窓口を開設します。ご希望の方へは対面によるご相談にも対応いたします（予約制）。
また、新潟県下、富山県下、福井県下に相談窓口を開設しています。

◇相談窓口設置場所

(1) 石川県

- | | |
|---------------------------|------------------|
| ●JAのと本店（鳳珠郡穴水町字大町ほの95番地） | TEL：0120-338-250 |
| ●JA内浦町営農経済課（鳳珠郡能登町字行延260） | TEL：0120-338-560 |
| ●七尾市役所本庁舎（七尾市袖ヶ江町イ部25番地） | TEL：0767-53-8005 |
| ●志賀町役場本庁舎（羽咋郡志賀町末吉千古1番地1） | TEL：0767-32-9221 |
| ●石川県珠洲農林事務所（珠洲市野々江町シ-32） | TEL：0120-338-760 |

●石川県農業会館（金沢市古府 1 丁目 220
※希望者には対面による相談にも対応（予約制）

TEL：0120-338-633

(2) 新潟県、富山県、福井県

- ・新潟県：新潟県拠点地方参事官室

TEL：025-228-5216

https://www.contactus.maff.go.jp/j/hokuriku/form/n_soudan_madoguti.html

- ・富山県：富山県拠点地方参事官室

TEL：076-441-9318

https://www.contactus.maff.go.jp/j/hokuriku/form/t_soudan_madoguti.html

- ・福井県：福井県拠点地方参事官室

TEL：0776-30-1611

https://www.contactus.maff.go.jp/j/hokuriku/form/f_soudan_madoguti.html

◇受付時間

(1) 石川県

9 時 00 分～17 時 00 分（土日・祝日も電話により対応）

(2) 新潟県、富山県、福井県

9 時 00 分～17 時 00 分（平日）

※土日・祝日は下記へお問合せください。

北陸農政局 令和 6 年能登半島地震 農業・食品産業等に関する相談窓口

TEL：076-232-4217

<https://www.contactus.maff.go.jp/j/hokuriku/form/kikaku/notojishinR6.html>

◆令和 6 年能登半島地震 農業・食品産業等に関する相談窓口の設置について

令和 6 年能登半島地震による災害等に関する相談窓口を設置しています。

◇相談窓口

設置場所：北陸農政局 企画調整室

◇相談・お問い合わせ方法

下記の電話又は問い合わせメールフォームでお問い合わせください。

- ・電話：076-232-4217（企画調整室）
- ・メールフォーム

[令和 6 年能登半島地震 農業・食品産業等に関する相談窓口：北陸農政局 \(maff.go.jp\)](mailto:maff.go.jp)

◆令和 6 年能登半島地震による農林水産関係被害への支援策について

令和 6 年能登半島地震被害により被災された農林漁業者の皆様が、営農意欲を失わず 1 日も早く経営再建できるように、農林水産関係被害への支援対策を取りまとめ、対策のポイントや被災された農林漁業者の皆様向けの資料を作成しました。

◇被災者の生活と生業支援のためのパッケージ概要（農林水産関係）

農林水産関係の支援パッケージを一枚にまとめたものです。

<https://www.maff.go.jp/j/saigai/attach/pdf/r6notojishin-98.pdf>

◇令和 6 年能登半島地震により被災された農林漁業者の皆様へ（農林水産関係被害への支援策）

被災された農林水産関係者の皆様に支援策を知っていただき、ご活用いただけるように資料をまとめました。

「何かをしたい」ときに「どんな支援策」があるか、その「支援内容」と「お問合せ先」を整理しています。

<https://www.maff.go.jp/j/saigai/attach/pdf/r6notojishin-100.pdf>

◇被災者の生活と生業支援のためのパッケージ本文（農林水産関係）

農林水産関係の支援パッケージの本文です。

[r6notojishin-72.pdf \(maff.go.jp\)](https://www.maff.go.jp/j/saigai/attach/pdf/r6notojishin-72.pdf)

◇被災者の生活と生業支援のためのパッケージ（外部リンク）

政府全体の被災者の生活と生業支援のためのパッケージです。

[令和 6 年能登半島地震「被災者の生活と生業（なりわい）支援のためのパッケージについて](#)

GFPクラブからのお知らせ

◆富山ブラック 情報ビジネス専門学校、インドネシアの学生と連携し市場開拓 (北日本新聞記事)

富山情報ビジネス専門学校（射水市三ヶ・小杉）が、ご当地ラーメン「富山ブラック」の海外展開を考える取り組みを始めました。インドネシアの大学と連携し、同国でのニーズを調査したり人気を得るための味付けを考えたりします。

記事はこちら（北日本新聞社 webun+）↓

[富山ブラック 海外発信 情報ビジネス専門学校、インドネシアの学生と連携し市場開拓](#)

★令和6年10月1日現在のGFPの登録数は9,718件

令和6年10月1日現在で、GFPの登録数が9,718件（うち農林水産・食品事業者は5,360件）となりました。

北陸農政局管内（新潟県・富山県・石川県・福井県）の登録数は392件（うち農林水産・食品事業者は267件）となりました。

GFP会員登録すると、専門家による輸出診断、GFPコミュニティーサイトにおける事業者同士の直接マッチング、各種情報提供などのサービスが受けられます。

詳しくはこちら → <https://www.gfpl.maff.go.jp/>

発行 北陸農政局農林水産物等輸出促進チーム

（北陸農政局 経営・事業支援部 輸出促進課）

E-mail : hokuriku_yusyutsu@maff.go.jp

TEL : 076-232-4233

★過去のサポートメール、メール配信の登録・変更・停止は、下記URLによりお願いします。

<http://www.maff.go.jp/hokuriku/food/export//mm.html>